

災害対策専門研修「トップフォーラム in 但馬」 カリキュラム

日 時：平成20年7月22日（火）13:00～17:15

場 所：但馬地域地場産業振興センター（愛称：じばさんT A J I M A） 2階多目的ホール
（〒668-0041 兵庫県豊岡市大磯町1番79号）

主 催：兵庫県但馬県民局／人と防災未来センター

| 時 間 | | 内 容 |
|------------------------|---|--|
| 第1部 講義 | 13:00-13:10 (10) | 開 講 式 |
| | 13:10-14:10 (60) | 最近の災害対応の教訓と自治体首長の役割 人と防災未来センター長 河田 恵昭 |
| | 14:10-14:30 (20) | 災害対策本部における災害対応のあり方 人と防災未来センター 近藤民代主任研究員 |
| 14:30-14:45 (15) | | 休 憩 |
| 第2部 演習 | 14:45-16:30 (105) | ワークショップ |
| | | 14:45-14:50 演習オリエンテーション |
| | | 14:50-15:40 現状把握・今後の状況予測 |
| 15:40-16:20 今後の対応方針の決定 | | |
| | 16:20-16:30 模擬記者会見向けメッセージ作成 各グループ | |
| 16:30-16:45 (15) | 模擬記者会見（被災者に向けたメッセージ発信） 各グループ1名 | |
| 16:45-17:00 (15) | 災害時の首長からのメッセージに求められるもの 人と防災未来センターリサーチフェロー 川西 勝 | |
| 17:00-17:10 (10) | 全体の講評など 人と防災未来センター長 河田 恵昭 | |
| 17:10-17:15 (5) | 閉 講 式 人と防災未来センター副センター長 山本 健一 | |

災害対策専門研修「トップフォーラム in 新潟県」

カリキュラム

日 時：平成20年8月4日（月）9：50～16：30

場 所：新潟県自治会館（〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1（新潟県庁隣））

（午前：1階講堂、午後：9階コンベンションホール「ゆきつばき」）

主 催：新潟県/新潟大学災害復興科学センター/人と防災未来センター

| | 時 間 | 内 容 |
|------------------|-----------------|---|
| 午 前 の 部 | 09:50-10:00(10) | 開 講 式 |
| | 10:00-11:30(90) | 《鼎談》 新潟県中越地震、中越沖地震をはじめとする災害とトップの役割等について鼎談形式で議論を行う。 新潟県知事 泉田 裕彦 兵庫県副知事 齋藤 富雄 人と防災未来センター長 河田 恵昭 |
| 午 後 の 部 | 12:30-12:50(20) | 災害対応時に地方自治体の首長に求められる仕事とは 人と防災未来センター研究主幹 越山 健治 |
| | 12:50-13:00(10) | ワークショップの進め方の説明 |
| | 13:00-14:20(80) | 【演習】 ○想定市の被害状況（映像） ○2日後から1週間の状況 ○3日後の災害対策本部資料の説明 ○1週間までのこの災害対応の懸念事項の整理 ○目標レベル・1週間後までに達成しておきたいことの議論 |
| | 14:20-14:30(20) | 休憩 |
| | 14:30-14:50(20) | 災害対応における能動的な広報に求められるもの 人と防災未来センターリサーチフェロー 川西 勝 |
| | 14:50-14:55(5) | 記者発表の注意点 |
| | 14:55-15:45(50) | 【演習】 ○記者発表用発言の検討 ○記者発表 |
| | 15:45-16:15(30) | 講評 人と防災未来センター長 河田 恵昭 新潟大学災害復興科学センター 准教授 福留 邦洋 人と防災未来センターリサーチフェロー 川西 勝 |
| | 16:15-16:25(10) | ふりかえり |
| | 16:25-16:30(5) | 閉講 |

災害対策専門研修「トップフォーラム in 滋賀」

カリキュラム

日時：2008年8月11日（月）13：30－17：15

場所：コラボしが21 滋賀県大津市打出浜2番1号

主催：滋賀県／人と防災未来センター

| | 時 間 | 内 容 |
|-----------------------|---------------------|---|
| 第 1 部 講 義 | 13:30-13:35 (5) | 開 講 式 滋賀県知事 嘉田 由紀子 |
| | 13:35-14:25 (50) | 最近の災害対応の教訓と自治体首長の役割 －琵琶湖西岸断層、風水害、河川整備の課題－ 人と防災未来センター長 河田 恵昭 |
| | 14:25-14:40 (15) | 災害対応時に地方自治体の首長に求められる仕事とは 人と防災未来センター研究主幹 越山 健治 |
| | 14:40-14:50 (10) | 休 憩 |
| 第 2 部 演 習 | 14:50-16:00 (70) | 演習「地震発生から1週間後までに達成する目標を考え被災地に発信する」 ● 演習オリエンテーション ● 阪神・淡路大震災の映像 ● 3日後の災害対策本部資料の説明 ● 1週間までの懸念事項を考える ● 1週間後までに達成する目標を設定する |
| | 16:00-16:10 (10) | 休 憩 |
| | 16:10-16:20 (10) | 災害対応における能動的な広報に求められるもの 人と防災未来センター研究調査員 高橋 淳夫 |
| | 16:20-16:40 (20) | 記者発表用発言の検討 |
| | 16:40-17:00 (20) | 1週間後を見据えた目標と被災者に向けたメッセージ発信 |
| | 17:00-17:10 (10) | 記者会見の講評 人と防災未来センター研究調査員 高橋 淳夫 全体の講評 人と防災未来センター長 河田 恵昭 |
| | 17:10-17:15 (5) | 閉 講 式 人と防災未来センター副センター長 山本 健一 |